

令和元年度事業報告

社会福祉法人 健善富会
美光保育園

1、運営報告

開園7年目を迎えたが、主任はじめ職員の退職者（結婚や転職）が6名出てしまい、新任が3名。5月に田口保育士が復職となる。1, 2歳児36名以上の補助金は担任の人数から通年で入れる事が出来なかった。うつ状態の職員2名が休職する事になり、職場の在り方や職員の人間関係が課題となっている。

保育については、新主任の指導の下、保育、玩具の見直しを図り、次年度に続ける。クラス初めての学年の担任の職員もあったが、工夫を凝らし保育の充実を図った。

職員の負担軽減のため、土曜日行事の代休をとれるようにした。職員にとって休みの日数は増加したが、フリー職員がクラスに補充に入りやっとクラス運営が出来る状態だった。

しかし、不安が多く、休職者も出てしまった年度となってしまったが、大きな事故は無く、子どもの笑顔が溢れた毎日で終わられた。今後も長く続けられる職場を目指していきたい。

2、園児数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定員	9	15	16	16	17	17	90
現員4月	6	15	18	20	18	16	93
現員3月	8	16	19	20	17	16	96

3、保育

- 千葉市保育協議会の現場研修の担当施設となったので、「丁寧な保育を目指して～0.1.2歳の保育を振り返る～」のテーマで行った。日々の保育を見直す良いきっかけとなった。
- 3歳以上児は、遠足で3~5歳児が葛西臨海公園園庭へ行き、海辺の生き物に興味を持ち、遊びにも繋げる事が出来た。
- 年長児は地域の特性を生かし、今年度もほたるの生態園でのホタルの成長のお話と見学を行った。実際に光るホタルを見せてもらえるので、貴重な体験となっている。
- 年長児のお別れ遠足は、きぼーるへプラネタリウム見学と遊具体験の予定だったが、真がTコロナウイルス感染予防のため、園内の活動に変更したが、ケーキの買い物・探索活動・ドッジボール・レク・スノードーム製作・弁当・手紙等楽しく、心に残る活動を担任が計画し行う事が出来た。

4、行事

- 今年度も保護者参加行事としては「親子遠足・秋祭り・ファミリースポーツデイ・子ども劇場・餅つき大会」を行った。職員からのアイデアを盛り込み、毎年親子で楽しんで頂ける内容となっている。餅つき大会は力士の来園が嬉しいという声も聞かれている。秋祭りは新しいお神輿を購入して頂き、軽量化にもなり、ピカピカのお神輿を嬉しそうに担い

でいた。

5、保健衛生

○病院受診は8件だった。今後も怪我の無いよう注意したい。

○園児の食物アレルギー児 ha

今年度はいなかったが、一時預かりの不定期児が4名いたが、誤食は無かった。

6、研修

○三園合同研修 保育・わらべうた・積み木を行った。それぞれの研修を行うことで、職員の向上、活動や遊びの発展につなげることができた。

○園内研修では、食物アレルギー・エピペン・事故防止・保護者対応・子どもへの関わり方（虐待）自己評価を行った。

7、一時預かり

○身体障害のある児も利用があった（3歳児男児）。子どもたちが遊んでいる環境や自由に動けることが良かったのか、笑顔で登園。少しずつ成長している。関わっている機関との合同の連絡会を行う事も出来た。母の体調の理由もあり、通常の保育園の希望が出ているが、園の環境や人員配置を考えて話合ったが、今の環境で対応することになり、来年度も継続して定期利用をする。

7、その他

○新型コロナウイルスが世界的に流行し、感染防止のため、検温・職員の体調報告・手指の消毒・保育室へ霧化機の設置など行った。また、お別れ遠足・入園前説明会・卒園式等行事についてもマスクや換気等保護者へも注意を呼び掛けて行った。